

他の人の意識の高さは刺激。

他の講義やこれからの人生に活かせるようにしたい。

楽しい講義だった。この3年間を少し無駄にしたこともあったと思いますが、3年生のここからスタートし、一生懸命学業も頑張っていきたいです。価値観の共有、視野を広げていきます。

日本の政治の構造がよく分からないので図であらわしてほしいと思った。博物館などでは実際に図をつかった紹介などを実施している。

自分を見つめ直すよい機会になった。

先生の旅行での発見や写真についてのお話をもう少し聞きたかったです。

文にするよりも圧倒的に図にした方が分かりやすいし、伝えやすい。

少し自分が見えてきた気がする。

図解は楽しみながらできるものなのだと分かった。

文章で書くより図解で書いた方が分かりやすいと実感した。

図解を書いていくと、自分の思考力が高まってくいった。

図解するから理解できる。話がわかるから自信が持てる。人前で喋るときは、目に輝きが出てくる。

自分の図を頭にいれておけば、就活などの面接で、落ち着いて答えることができそうだった。

口頭で言うよりも図の方が理解できると思った。

図解は文章においても大変役立つ表現方法、まとめ方でもある。

思っていたよりもスラスラと言葉が浮かんできた。

印象に残ったのは四天王についてです。多聞天、広目天、増長天、持国天の4つです。増長天に興味をもちました。

図を書く時は、丸などを固定して使うのではなく、多くの図形を使うことが大切だと学んだ。

分かりやすく自分を表現できると思った。

図の力はすごい。

やはり図解は面白い。奥深いと思った。

図解することで、深掘することが可能。図解に出会ったのはいつですか？

自分のことを分かりやすく紙にまとめるのは新鮮で楽しかった。

アジア・ユーラシアダイナミズムと大中華圏は大変見やすく世界情勢が一目で分かった。図解は規模を表せることができることが、図解の一つの良さだと思った。

これから就活も始まっていくため、図と照らし合わせ、より良い自分になれるよう努力していきたい。

図での表現や図から読み取る力をつけていきたいです。

毎日毎日楽しく生きたい。

先生の声のトーンがちょうど良かった。「今日も生涯の一日なり」という言葉が今、胸に響いています。

時間を有効に使うためにはどうしたらよいですか？

図で書くと社会のつながりも知ることができる。

次回の講義もどんどん図を作製していきたいです。

自分のことを書いてみて、気づくことが多々ありました。

この授業が終わるころには、少しでも先生に近づけるように鳥の目を身につけたい。

図で自分を紹介するとどんどん膨らんでいって楽しかった。

自分自身を図に表すことの難しさを知った。

自分を知っているようで実はあまり知らない。

四天王の意味が分かった。

自分自身を図で書くときあまり思いつかなかった。

今日やったようにすると自己紹介のネタを考えやすくなったと思った。

実際に考えてみると案外難しいことが分かった。改めて自分のことを知るというのは大事だと思った。

上手に表現できなかった。次回からがんばりたいと思った。

自分のことを見直すことができて良かった。駄目な部分を見直したい。

伝えたいことがまとまらなかった。毎回アンケートをみたい。

図にするのが楽しかった。社会に出た時に、図を使うとどのような利点がありますか？

講義を受けていれば何かが変わると思うので、少しずつ磨いていこうと思う。

イメージが今一つ出てこなかった。図の必要な項目を早い段階で講義してほしい。

自分の事を図で説明しようとしたら、今まで気づかなかった自分の部分に気づけた。いつか先生のようなメモの取り方が身に付くと思うと楽しくてしかたがない。

アベノミクスはマイナス成長していると聞きましたが、逆に今の日本にとってプラスになっていることは何でしょうか？

自分自身を描き出すことで、今の自分、そしてこれから成すべき自分の姿が見えてくると思った。

図解を利用して自己分析し書くのは、ものすごく新鮮な講義内容だと感じた。

実際に自分の将来・未来が少し見えた気がします。

図を理解し、就職に活かしたい。

昨日のリレー講座のおさらいで、より理解を深めることができた。

この講義を通して、自分のことが少し分かった気がする。図解のスキルをもっと磨ければ良いと思う。

もっと図の書き方を学びたい。

自分を見直す時間は普段はないのでとても良い機会でした。他の大学にないとても面白い授業なので良いと思う。

矢印や図の大きさによって立体的な図を作ることにより、理解しやすい図ができることを学びました。

自分を紙に書くと、良く知れて楽しい。

図には様々なやり方があり、ひと工夫が大切なことだと感じた。

プレゼン力をつけたい。

図にしてみると、伝えやすい上に伝わりやすいことを感じた。聞き手目線となって取り組んでみると、図になっているのでまとまっているように感じた。これから“図にする”ことを意識して、生活してみたいと思う。

図に書くのが楽しかった。

自分のことが良く分かった。

図解してワードを出していくと、次から次へと広げられた。これからも使っていける技だと思う。

ずっと変化のない生活を送ってきたのが分かった。

自身の事を図にまとめるのは思いのほか難しかった。

自分の人生を図にすることで、目標が明確になりやる気も上がりました。

自分の人生の計画と目標を見直せるいい機会となった。またモチベーションが上がって、色々な事を頑張れる気がした。

就活する上で自己分析をする場面がありましたが、今までぱっと出てこなかった自分の事が分析できた。

図を書くのは意外に難しかった。いい武器になると思う。

自己紹介でさえ図に収まってしまう。自分の言いたいことが整理できる。深いなと思った。

図にすると一番伝えたい部分やポイントがパッと見て分かる。

特別講座の授業を受けた。図解で見直すことができて良かった。図解を上手く使って、授業のノートやメモを書いていきたい。

矢印の大きさや太さを変えるだけで、伝わりやすさが変わるというのを知れて良かった。今後多くの図を使っていきたい。

図を使ったコミュニケーションは分かりやすく、一つのツールとしてとても良い方法だと思った。身につければ絶対に役立つと思うので頑張りたい。

1回目より、自分なりに上手に書けた。

図解を作るスキルを身につけたい。

自分の事をあまり理解していないのかと思い少し不安になった。書いているうちに自分の事がだんだん見えてくるような気がして面白かった為、今後改めて書き直してみようと思う。

書いている内にもっと自分の事を書きたくなった。楽しかった。

自分の過去を振り返り、未来にどう繋げていくのか考える機会をすることができて良かった。私は将来の夢がまだ決まっておらず、この授業をきっかけに少しずつ意識をしようと思った。

図にもいろいろな書き方があり、それで同じようなことでも見方が変わると思った。

ただの文章よりも分かりやすくなるのが分かった。

今回の講義は、自分のことを見つめ直す良い機会だった。非常に面白かった。紙に書いたことにより、改めて自分はこういう人間なんだと感じた。

図は何度も書き直してバージョンアップしていくような過程が必要であると分かった。

最初は自分のことが分かっていなかったが、よく考えるとポンポン出てきて、図にしてみたら楽しかった。

図を書くことが得意になって将来会社で働く時に分かりやすい、見やすい資料を作れるようになりたい。

これから自分の考えたおりの人生を順調に歩けたらよいと考える。図解は就職した時に、すごく重宝すると思うので、使いこなせるようになりたい。

本で行った自己分析はとても為になった。就活生なので自己PRなども考えなくてはいけなくて、自分の強みを知ることができた。

普段あまり考えないようなことも紙に書き出してみると思ってる以上のことを書くことができた。

形的には良い物ができたと思う。しかし、内容がうすくうまく書けなかった。生まれた時からの成長過程を順に書いていくのが一番分かりやすいと思うが、形が良く分かりやすいのが一番だと思う。

自分にとってとても新鮮な知識だった。自己分析を含め就活で活かせるようにしていきたい。

図解で書くことに慣れるのに時間がかかると思った。

言葉で表現するのが難しいことも図にすると分かりやすい。

図解の面白さや奥深さを学ぶことができた。

手が止まらずどんどん書けた。

説明しやすいし、聞く方も分かりやすいと感じた。

図を綺麗に書くのが難しく、何度も消して書き直して思うようにいかなかった。

とても面白いことをやっていたと思った。

自分自身を見つめ直す時間になった。自分を向上させるためにもこういう時間を作り、行動についても考えたい。

自分を知るためには、このような作業が大事だったと思った。

自分のことを書くのは苦手な苦戦した。自分を見つめ直す良い機会だった。

図に表すことで改めて自分の目標ややるべき事を再確認できた。この目標を胸に頑張っていきたい。

図解のメカニズムは自己紹介をする時にも役立つことを学んだ。就活の時、図解を頭の中でイメージすると、自分自身で沢山アピールできそうだった。

図を使って説明することのデメリットはないという言葉に驚かされた。次回はコツなどを学んでいきたいと思う。

要点を取ってメモ。学長と久恒先生が参加してきた集まりに参加してみたいと思った。是非多摩大学で企画して欲しいです。図解を書くことで整理し自分を客観視し見直すことができた。